

平成 30 年度 教育計画

2018.4.20

| | 日時・場所 | 研修会名 | 内容 | 時間数 | 参加人数 (会員外) | 参加費 | 申し込み受付 開始日 |
|---|--|--|---|-----|---------------|---|---------------------|
| 1 | 4月15日(日) 9:30~12:30 みんなの森ぎふメディアコスモス(かんがえるスタジオ) | 産科危機的出血時の対応について | HELLP症候群、不妊症治療後の産後出血等について現場で勤務する全ての助産師にとって実用的で実践に役立つお話満載です 講師:古橋円(独立行政法人国立病院機構 長良医療センター 周産期診療部長・副院長) | 3.0 | 100 | (資料代含む) 会員、看護学生・助産学生:3,000円 非会員:4,000円 学生会員:1,000円 (ClocMiP®レベルⅢ認証研修・研修ポイント発行) | 終了しました |
| 2 | 6月24日(日) 9:00~12:00 岐阜県立多治見病院 | ALSO デモコース | ALSO(※下記にALSOの詳細説明)デモコースです。産後大出血について緊急に対応するための知識・技術を学びます 講師:伊藤雄二(市立恵那病院医師) | 3.0 | 25 | 岐阜県助産師会会員限定 会員:6,000円 | 4月16日 ~ 5月31日 |
| 3 | 7月1日(日) 9:30~17:30 岐阜県立看護大学 | 新生児フィジカルアセスメント研修会(8時間コース) (ClocMiP®レベルⅢ認証研修) | 新生児フィジカルアセスメント研修会(8時間コース) 講師:寺澤大祐(独立行政法人 国立病院機構長良医療センター 新生児科医長 日本小児科学会専門医・指導医 日本周産期・新生児医学会周産期専門医・指導医(新生児)) | 8.0 | 100 | (資料代別途2000円) 会員、看護学生・助産学生:6,000円 非会員:10,000円 学生会員:3,000円 ☆研修会割引チケット使用可 ☆軽食(昼食)付き | 4月16日 ~ 5月31日 |

| | | | | | | | |
|---|---|--------------------------|---|-----|----|---|-----------------|
| 4 | 8月26日(日) 13:30~16:30 みんなの森ぎふメディアコスモス (かんがえるスタジオ) | メンタルヘルス 研修 | 妊娠期から更年期まで女性のメンタルヘルスについて 講師:志賀友美(岐阜大学医学部付属病院 臨床講師) 山本ちひろ(可児市健康増進課助産師) | 3.0 | 50 | 会員、看護学生・助産学生: 2,000円 非会員:4,000円 学生会員:1,000円 ☆研修会割引チケット使用可 | 6月1日~ 8月17日 |
| 5 | 第1回 9月2日(日) 9:30~15:30 第2回 9月23日(日) 9:30~15:30 第3回 10月7日(日) 9:30~15:30 第4回 11月7日(土) 9:30~15:30 (休憩1時間) 場所未定:決定次第お知らせします。 | 子育て支援 20時間コース | 産後ケア事業で必要な技術知識を学びます。 ①乳児の正常発達 講師:森礼子(岐阜聖徳学園大学看護学部地域保健学専任講師 保健師) ②相談技術・母乳育児支援 その1 講師:吉良光代(ひよこ助産所助産師) 白木京子(岐阜聖徳学園大学看護学部助教 助産師保健師) ③相談技術・母乳育児支援 その2 講師:山本淳子(母乳育児相談室 MammaMama 助産師) 田村里美(田村母乳ケアハウス 助産師) ④実践編 講師:白木京子(岐阜聖徳学園大学看護学部助教 助産師保健師) | 3.0 | 20 | 会員、看護学生・助産学生: 18,000円 非会員:25,000円 (費用は4回を通しての金額です) ☆託児付き(要予約・別途料金がかかります。) | 6月1日~ 8月24日 |
| 6 | 12月8日(土)9日(日) 8:30~17:00 岐阜大学医学部附属病院 | ALSO プロバイダーコース | ALSO プロバイダーコース。(詳細は下記参照) 講師:伊藤雄二(市立恵那病院医師) | | 20 | 岐阜県助産師会会員限定 会員:40,000円(2日間) | 9月1日~ 10月15日 |

※ **Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO)**とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。ALSOはLDRにおける産科の救急的対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者－医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれています。デモンストレーションは3時間、分娩後の大出血について救急的対処法を学びます。プロバイダーコースは二日間です。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つ、少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ、オプションル・ワークショップ：会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つ、以上を学ぶコースです。

※メンタルヘルス研修および子育て支援20時間コースはClocMIP®レベルⅢ認証研修ではありません。ご了承ください。

※申し込みについてお願い

1回のメールには申し込みされる研修会1件・申し込み者1名でお願い致します。申し込み代表者がキャンセルされた場合、ほかの参加者と連絡が取れなくなることがありますのでご理解とご協力をお願い致します。

※申し込みが完了すると申し込みの確認を含め必ず申し込みの確認返信メールがあります。返信メールの来ない方は再度メールをお願い致します。

H30年度の教育特典 年間3回分の研修会割引チケット配布について

1,000円×3回 3,000円分のチケットは会員全員に総会后郵送にて配布する。

1回のチケット割引対象研修会につき、1枚使用可能とする。

割引チケットは当日持参しなければ無効 再発行はなし

※ALSOプロバイダーコースと子育て支援20時間コースには使用できない。